



技術情報 ダウンロード資料

耐薬品データ表 (ナイロン66)

耐薬品データ表(ナイロン66)

判断基準

- ◎：優(全く、あるいはほとんど影響がない) ○：良(若干影響あるが、条件により充分使用に耐える)
 △：可(なるべく使わないほうがよい) ×：不可(影響が大きいため、使用に適さない)

お問い合わせの際は、下記項目をご確認のうえご連絡ください。

- (1) 使用圧力 (2) 使用最高温度 (3) 濃度 (4) 配管状況 (5) 用途

[1] この耐薬品性一覧表の判断基準は一定の条件下で作成しています。

したがって貴社の使用環境、使用条件、使用期間などでは、判断基準が○であっても適さない場合があります。

[2] ご使用の際には必ず実際の使用状況下でのご確認をお願いします。

[3] 一覧表の薬品は特に断りのない場合、水溶液濃度は飽和状態で、使用温度を常温とします。

薬品名	判定	薬品名	判定
ア行			
アクリル酸ブチル	◎	亜硝酸アンモニウム	○
アスファルト	◎	アセチレン	◎
アセトアルデヒド	○△	アセトン	○△
アニリン	×	アニリン染科	△
亜麻仁油	◎	アミルアルコール	○
亜硫酸【10%・常温】	○	亜硫酸ナトリウム	○
アンモニア(無水)	◎	アンモニアガス(冷)	◎
アンモニアガス(熱)	○△	硫黄	◎
イソブチルアルコール	△	イソプロピルアルコール	○
イソプロピルエーテル	○	ウィスキー	×
液化石油ガス	◎	液体アンモニア	◎
液体塩素	×	エタノールアミン	○
エチルアルコール(エタノール、アルコール)	○	エチレングリコール	◎
エチレンクロルヒドリン	×	エチレンジアミン	○
エピクロルヒドリン	×	塩化亜鉛	◎
塩化アルミニウム	○	塩化アンモニウム	◎
塩化エチル	×	塩化カリウム	◎
塩化カルシウム	◎	塩化(第二)水銀	◎
塩化第二錫	○	塩化第二銅	◎
塩化チオニル	×	塩化(第二)鉄	◎
塩化ニッケル	◎	塩化バリウム	◎
塩化ベンジル	○	塩化マグネシウム	◎

耐薬品データ表(ナイロン66)

薬品名	判定	薬品名	判定
ア行			
塩化メチル	×	塩酸【10%・常温】	○
塩酸【20%・常温】	△	塩酸【20%・80°C】	×
塩酸【38%・常温】	×	塩水	◎
塩素ガス(乾)	×	塩素ガス(湿)	×
塩素化溶剤	×	王水	×
オクチルアルコール	△	オゾン	×
オリーブ油	◎	オレイン酸	◎
カ行			
過酸化ナトリウム	×	か性ソーダ【10%・常温】	◎
か性ソーダ【30%・常温】	◎	か性ソーダ【30%・70°C】	×
ガソリン	◎	過ほう酸ナトリウム	◎
過ほう酸ナトリウム	×	過硫酸アンモニウム	◎
ぎ酸【25%・常温】	△	ぎ酸【50%・常温】	×
ぎ酸【90%・常温】	×	キシレン	○
桐油	◎	クエン酸	◎
グリース	○	グリセリン	◎
グルコース	◎	クレゾール	×
クロム酸【2%・70°C】	×	クロム酸【5%・70°C】	×
クロム酸【10%・70°C】	×	クロム酸【25%・70°C】	×
クロロスルホン酸	×	クロロトルエン	×
クロロホルム	×	けい酸エチル	○
けい酸エステル	◎	ケロシン	◎
現像液(ハイポ)	◎	鉱油	◎
サ行			
酢酸【10%・常温】	○	酢酸【50%・常温】	△
酢酸【50%・70°C】	△	酢酸【100%・常温】	×
酢酸亜鉛	◎	酢酸アミル	◎
酢酸アルミニウム	◎	酢酸イソプロピル	◎
酢酸エチル	◎	酢酸カルシウム	◎
酢酸セロソロブ	○	酢酸鉛	◎
酢酸ニッケル	◎	酢酸ブチル	◎
酢酸プロピル	◎	酢酸メチル	◎
酸洗液(硝酸20%・ふっ酸4%)	×	酸洗液(硫酸40%・硝酸15%)	×
酸素	◎	次亜塩素酸	×

耐薬品データ表(ナイロン66)

薬品名	判定	薬品名	判定
サ行			
次亜塩素酸カルシウム (高度さらし粉) 【20%・常温】	×	次亜塩素酸ナトリウム 【5%・常温】	△
次亜塩素酸ナトリウム 【5%・70℃】	×	シアン化銅	◎
シアン化ナトリウム	◎	ジイソプロピルケトン	○
ジエチルエーテル	○	ジエチルセバケート	○
四エチル鉛	○	ジエチレングリコール	○
シアン化ナトリウム	◎	ジイソプロピルケトン	○
ジエチルエーテル	○	四塩化炭素	×
ジオクチルセバケート	◎	ジオクチルフタレート	◎
シクロヘキサノール	◎	シクロヘキサノン (アノン)	△
シクロヘキサン	◎	ジクロロベンゼン	×
ジブチルエーテル	○	ジブチルフタレート	◎
ジベンジルエーテル	○	脂肪酸	◎
ジメチルホルムアミド	×	酒石酸	○
重亜硫酸カルシウム	◎	重亜硫酸ナトリウム	◎
臭化アルミニウム	○	臭化水素酸 【20%・常温】	△
臭化水素酸 【20%・70℃】	×	臭化水素酸 【37%・常温】	×
しゅう酸	◎	しゅう酸エチル	◎
臭素	×	重炭酸ナトリウム	◎
重硫酸ナトリウム	◎	潤滑油	○
硝酸 【10%・常温】	△	硝酸 【10%・70℃】	×
硝酸 【30%・常温】	×	硝酸 【30%・70℃】	×
硝酸 【61.3%・常温】	×	硝酸 【発煙・常温】	×
硝酸アルミニウム	△	硝酸カリウム	△
硝酸カルシウム	◎	硝酸銀	○△
硝酸 (第二) 鉄	◎	硝酸ナトリウム	◎
硝酸鉛	◎	食塩	◎
植物油	◎	しょ糖液	◎
酢	◎	水銀	◎
水酸化アンモニウム (アンモニア水)	◎	水酸化カリウム	◎○
水酸化カルシウム	◎	水酸化バリウム	◎
水酸化マグネシウム	◎	水蒸気 【150%以下】	×
水蒸気 【150%以上】	×	水素	◎
スチレン	○	ステアリン酸	◎
ステアリン酸ブチル	◎	スルファミン酸鉛	◎
青酸カリ	◎	ゼオライト	◎
石油	◎	石けん液	◎

耐薬品データ表(ナイロン66)

薬品名	判定	薬品名	判定
サ行			
ステアリン酸ブチル	◎	スルファミン酸鉛	◎
青酸カリ	◎	ゼオライト	◎
石油	◎	石けん液	◎
ゼラチン	◎	セロソルブ	◎
ソーダ灰	◎	—	—
タ行			
大豆油	◎	炭酸アンモニウム	◎
炭酸ガス	◎	タンニン酸	◎
チオ硫酸ナトリウム	◎	窒素	◎
テトラクロロエタン	×	テトラヒドロフラン	×
テルピネオール	◎	テレピン油	◎
てんさい糖液	◎	天然ガス	◎
動物油 (ラード)	◎	トウモロコシ油	◎
トリエタノールアミン	◎	トリクレジルホスフェート	◎
トリクロルエチレン (トリクレン)	×	トリブチルホスフェート	◎
トリブトキシホスフェート	◎	トルエン	○
ナ行			
ナフサ	◎	ナフタリン	◎
二塩化エチレン	×	二塩化メチレン	×
ニカワ	◎	ニトロベンゼン	×
乳酸	○	二硫化炭素	×
燃料油	◎	—	—
ハ行			
パークロロエチレン	×	灰汁・あく液	◎
ハイドロキノン	◎	パイン油	△
バター	◎	パルチミン酸	◎
バンカー油	◎	ビール	◎
ピクリン酸	△	ひ酸	○
ひまし油	◎	ピリジン	×
フェノール	×	ブタン	◎
ブチルアルコール (ブタノール)	○△	ブチルセロソルブ	○
ふっ化アルミニウム	○	ふっ化水素酸【10%・常温】	△
ふっ化水素酸【20%・常温】	△	ふっ化水素酸【40%・常温】	×
フラン、フルフラン	△	フルフラール	△

耐薬品データ表(ナイロン66)

薬品名	判定	薬品名	判定
ハ行			
フレオン【12】	◎	フレオン【22】	◎
プロパン	◎	プロピルアルコール	△
プロピレン	◎	ヘキサン	◎
ヘキシナルコール	○	ベンジン	○
ベンズアルデヒド	△	ベンゼン (ベンゾール)	○
ほう砂	◎	ほう酸	◎
ほう硝	◎	ホルムアルデヒド【40%・常温】	○△
マ行			
マレイン酸	◎	水	◎
明ばん	◎	ミルク	◎
無水酢酸	×	無水ふっ化水素酸	×
メタクリル酸メチル	◎	メタリン酸ナトリウム	◎
メチルアルコール	△	メチルイソブチルケトン	△
メチルエチルケトン	△	綿実油	◎
モノエタノールアミン	◎	モノクロル酢酸	×
モノクロロベンゼン	×	—	—
ヤ行			
やし油	◎	—	—
ラ行			
ラード	◎	ラッカー	○
リノレン酸	○	硫化亜鉛	◎
硫化カルシウム	◎	硫化水素	◎
硫化バリウム	◎	硫酸【10%・常温】	◎
硫酸【10%・70℃】	○△	硫酸【30%・常温】	○△
硫酸【30%・70℃】	△	硫酸【98%・常温】	×
硫酸【発煙・常温】	×	硫酸アルミニウム	◎
硫酸アンモニウム	◎	硫酸カリウム	◎
硫酸(第二)鉄	◎	硫酸銅	◎
硫酸ニッケル	◎	硫酸バリウム	◎
硫酸マグネシウム	◎	りんご酸	◎
リン酸【50%・常温】	○	リン酸【50%・70℃】	×
リン酸【75%・常温】	×	リン酸アンモニウム	◎
リン酸ナトリウム	◎	—	—

耐薬品データ表(ナイロン66)

薬品名	判定	薬品名	判定
A~Z			
ASTM refernce NO.1(ASTMオイル)	◎	ASTM refernce NO.2(ASTMオイル)	◎
ASTM refernce NO.3(ASTMオイル)	◎	ASTM refernce fuel A(ASTM標準燃料)	◎
ASTM refernce fuel B(ASTM標準燃料)	◎	ASTM refernce fuel C(ASTM標準燃料)	◎
JP燃料油	○	—	—